

第18回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成18年3月

応募者名：神戸市都市計画総局
計画部工務課

事業の名称：都市計画道路
神戸三田線(平野)整備事業
さん だ せん

実施都市名：神戸市

事業の目的

- ・神戸三田線は、兵庫県神戸市の都心部から神戸市の北神地域と隣接する三田市へ至る26kmで、そのうち平野地区は、都心部へ流入部となる祇園神社から平野交差点までの延長229mの区間である。
- ・平野地区は、平家の都であった福原京の一部であり、祇園神社は、姫路広峯から京都八坂にご神体をお遷した故事に因む古社であり当街道がその参道となっている。
- ・本事業は、郊外部から平野交差点に流入する車の交通渋滞の解消と歩行者の安全性の確保及び隣接する祇園神社への参道(歩道)の整備を目的として、車道及び歩道の拡幅を行ったものである。車道内に左折レーンを設け歩道部には、「歴史の道」をイメージする材料(石畳)を採用し、まちおこしを支援する、いこいの広場を整備した。

事業概要(1)

事業名 : 都市計画道路神戸三田線(平野)整備事業

路線名 : 神戸三田線(平野)

事業箇所 : 兵庫県神戸市兵庫区上三条町

~ 兵庫県神戸市兵庫区上三条町

事業延長 : 229m

幅員 : 20m(2車線) (車道部10m、西側歩道4m、東側歩道6m)

総事業費 : 約20億円

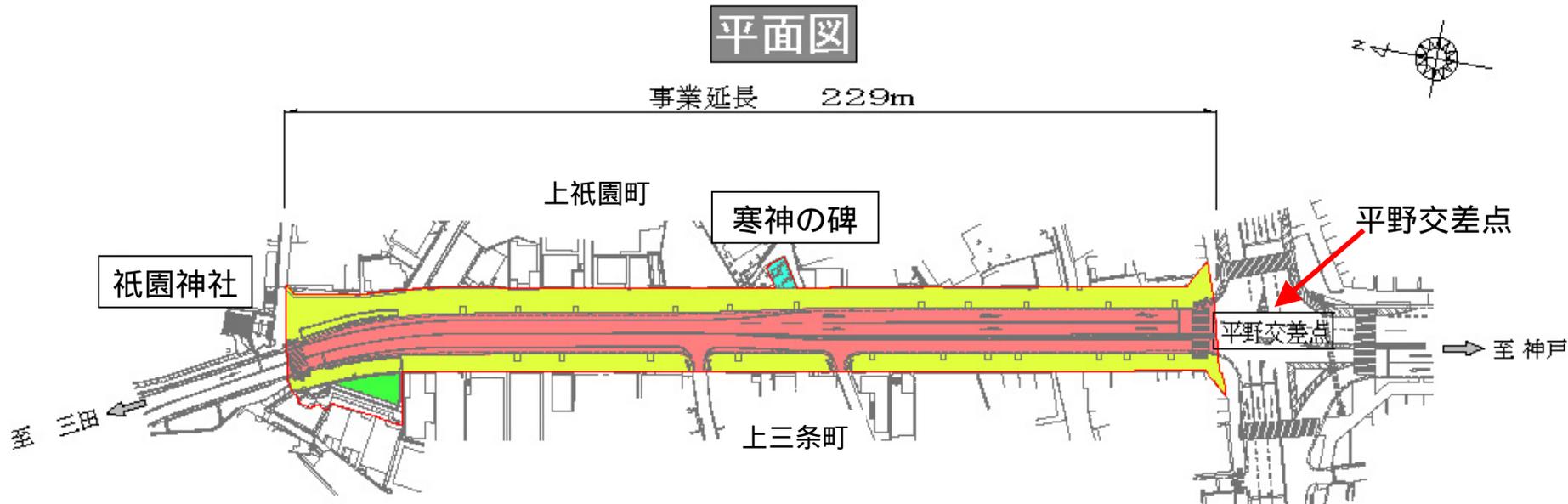
事業期間 : 昭和56年 ~ 平成16年

事業位置図



神戸三田線(平野)全体図

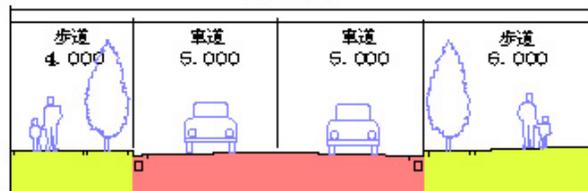
平面図



横断図

道路部

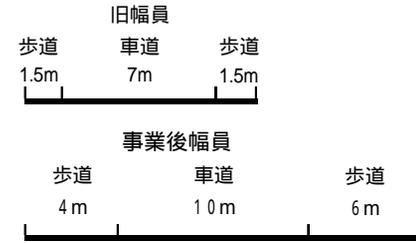
20.000



神戸三田線(平野)の整備効果アピール資料

事業概要

事業名:都市計画道路神戸三田線(平野)整備事業
 路線名:神戸三田線(平野)
 事業箇所:兵庫県神戸市兵庫区上三条町
 ~兵庫県神戸市兵庫区上三条町
 事業延長:229m
 幅員:20m(2車線)
 総事業費:約20億円
 事業期間:S56~H16年度



整備効果

渋滞解消

事業前最大渋滞長 2,050mが左折レーン新設、
 車道部拡幅により事業後渋滞が大幅に緩和された。

(参考)交通量

着工前 平成8年1月 12時間観測
 北行き 8,200台 南行き 7,900台
 車道部完成後 平成12年11月 12時間観測
 北行き 9,300台 南行き 10,000台



事業後 歩道(参道)自然石石畳歩道

歩道整備

- 歩道(参道)を拡幅整備することにより歩行者の安全が確保された。
- 平安時代に建立された祇園神社の参道にふさわしく、石畳(自然石)の歩道、烏帽子デザインの自然石ポラードの施工をおこなったことにより歴史の道をイメージした歩道になった。
- いこいの広場(寒神の碑)整備の結果、地元住民が主体となって取り組んできている歴史を活かしたまちおこしを支援する好効果もでてきており、地元にも愛される道路となってきた。



事業前H8.4



事業後H18.3

平成6年2月撮影

空から見た神戸三田線(平野)

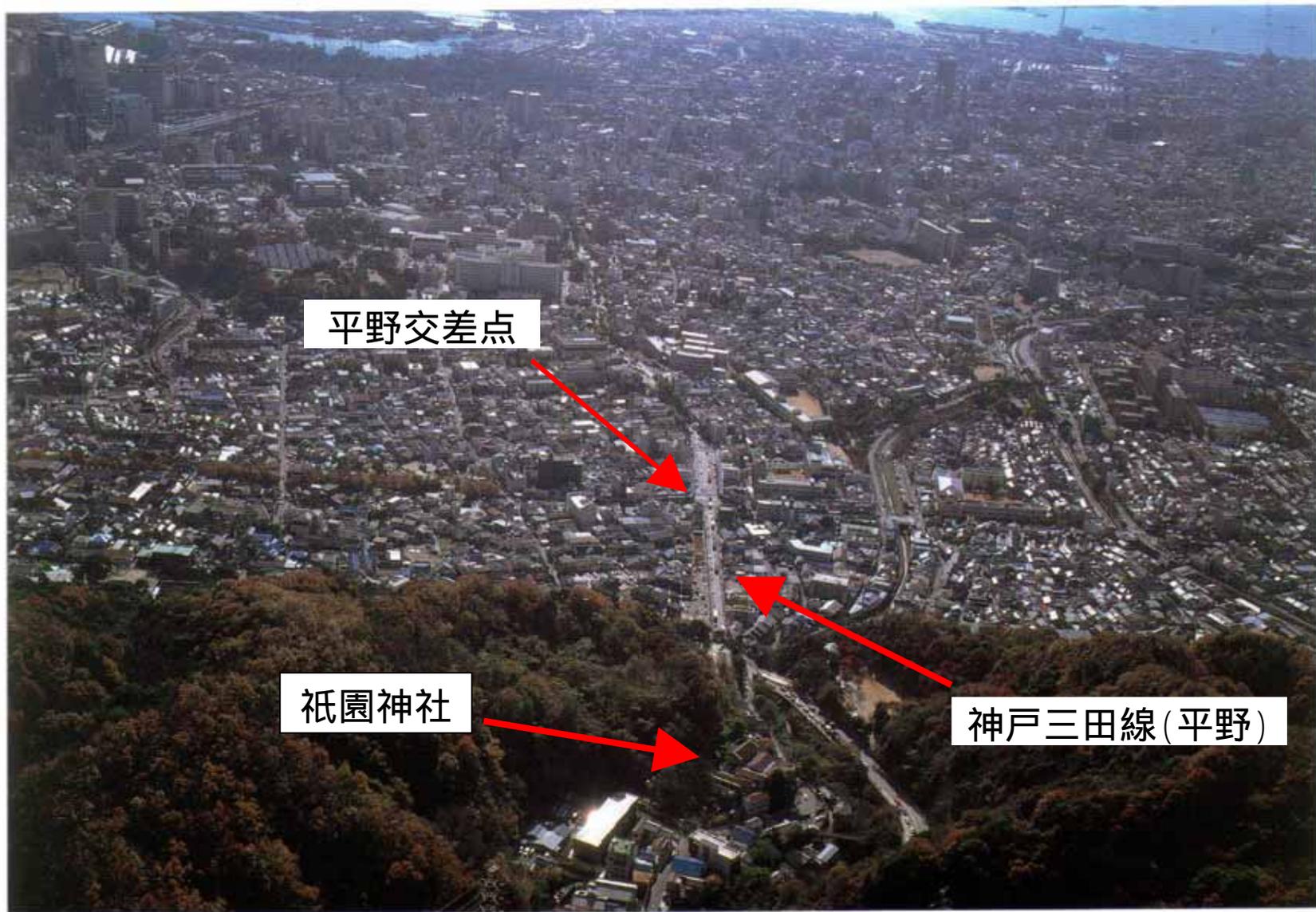
北方向撮影



平成6年2月撮影

空から見た神戸三田線(平野)

南方向撮影



平野交差点

祇園神社

神戸三田線(平野)

事業前写真

平成8年4月撮影



平野交差点から祇園神社を見る



平野交差点から祇園神社を見る



祇園神社参道(自然石石畳)、烏帽子ボラード



歩道(参道) 自然石石畳歩道

寒神の碑